

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○ 2月28日～

ロシアがウクライナに侵攻したことでマーケットは荒い動きとなっていますが為替相場はそれほどの混乱は見られません。通常の動きと同じような感じです。

金融制裁として、ロシア債の価値をゼロにするなどルーブル建て金融商品には影響がありますが今のところ金融不安の動きはありません。

今週は指標発表も多いので、強い数字が出ればリスク回避の動きはおさまる可能性も。

株価も先週末はかなり戻ってきているので、週明けからの動きに注目したいです。

<ドル／円>

ドル／円は114.3-116.3円程度のレンジ中心の動きが続いています。

リスク回避のドル買いと円買いの両方の動きがあるため安定した動きとなっています。

115.8円を超えると再度116.3円をトライする動きが期待できそうです。

<気になるクロス円>

クロス円も戻しています。オセアニア通貨は1月末の底から順調に上昇中です。

ユーロもテクニカルで見て128円あたりで下げ止まっているので、昨年夏以降続いている127-134円のレンジ内での動きとなっています。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇／円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では1月鉱工業生産などがあります。

米国では2月製造業・サービス部門・総合PMI（改定値）、2月ISM製造業景況指数、2月ADP雇用統計、米地区連銀経済報告（ベージュブック）、前週分新規失業保険申請件数、2月ISM非製造業景況指数、2月雇用統計などが発表されます。

欧州ではドイツとユーロ圏で2月製造業・サービス業PMI（改定値）、ユーロ圏で1月卸売物価指数、2月消費者物価指数、1月小売売上高などがあります。

ほかには、オーストラリアとカナダで政策金利、10-12月期GDPの発表などがあります。